

## ローマの休日 (1953)

ROMAN HOLIDAY

メディア	映画
ジャンル	ロマンス コメディ
製作国	アメリカ
色彩	B&W
時間	118分
初公開日	1954/04/27
公開情報	P A R
映倫	G
	1973/02 [C I C]
	1977/07 [P A R]
リバイバル	1997/06 [日本ヘラルド]
	2003/09/13 [パラマウント・ホーム・エンタテインメント]
	2023/08/25 [TCエンタテインメント] (製作70周年 4Kレストア版)

## 【キャッチコピー】

最高に美しい…全世界の恋人オードリー・ヘップバーンの代表作！

## 【解説】

ローマを舞台に某小国の王女と新聞記者とのロマンチックで切ない恋の夢物語……と書くのもおこがましいほど、あまりにも有名な“世紀の妖精”オードリーのアメリカ映画デビュー作。ローマの観光地巡りの平凡な作品に成りかねない内容をここまで素晴らしい作品に仕上げたワイラー監督の演出力には文句のつけようもないが、何と言っても最大のポイントはオードリーの上品で可憐で清楚で……と、上げればきりがなほどの魅力の全てをフィルムに焼き付けた事に尽きる。とにかく必見のアカデミー主演女優賞、衣装デザイン<白黒>賞、脚本<原案>賞受賞作。なお後年、本作の脚本は赤狩りの犠牲になったダルトン・トランボが友人のイアン・マクレラン・ハンターの名前を借りて執筆したものであることが公表され、1993年にはすでに故人となっていたトランボに改めてアカデミー原案賞が贈られている。2003年9月、「製作50周年記念デジタル・ニューマスター版」が劇場公開された。その際にはダルトン・トランボが本名でクレジットされている。無謀にも「新・ローマの休日」と言うリメイク作品がある。

## 【クレジット】

監督	ウィリアム・ワイラー	William Wyler	
製作	ウィリアム・ワイラー	William Wyler	
原案	ダルトン・トランボ	Dalton Trumbo	
脚本	イアン・マクレラン・ハンター	Ian McLellan Hunter	
	ジョン・ダイトン	John Dighton	
	ダルトン・トランボ	Dalton Trumbo	(クレジットなし)
撮影	フランク・F・プラナー	Frank F. Planer	
	アンリ・アルカン	Henri Alekan	
衣装デザイン	イーディス・ヘッド	Edith Head	
編集	ロバート・スウィンク	Robert Swink	
音楽	ジョルジュ・オーリック	Georges Auric	
出演	オードリー・ヘップバーン	Audrey Hepburn	アン王女

グレゴリー・ペック	Gregory Peck	ジョー・ブラッドレー
エディ・アルバート	Eddie Albert	アーヴィング
テュリオ・カルミナティ	Tullio Carminati	将軍
パオロ・カルリーニ	Paolo Carlini	美容師
ハートリー・パワー	Hartley Power	ブラッドレーの上司
マーガレット・ローリングス	Margaret Rawlings	ヴィアバーグ伯爵婦人
ハーコート・ウィリアムズ	Harcourt Williams	大使
クラウディオ・エルメッリ	Claudio Ermelli	